（実施要綱様式第１号／育成支援型・特定地域枠）

　　2020年度福岡県新製品・新技術創出研究開発支援事業提案書

提案区分 【 育成支援型・特定地域枠 】

　　2020年　月　日

株式会社久留米リサーチ・パーク

　代表取締役社長　田中　達也　殿

提案事業者名

代表者職・氏名　　　　　　　　　　　印

　福岡県新製品・新技術創出研究開発支援事業実施要綱第８条の規定に基づき、2020年度福岡県新製品・新技術創出研究開発支援事業の育成支援型・特定地域枠に提案します。

記

１．研究開発テーマ名

２．事業の目的及び内容

　　　別紙（様式第１号－２～７）のとおり

３．事業費及び受託申請額（税込で記載ください。）

2020年度の事業費総額　　　　　　　　　　　　円

2020年度の受託申請額　　　　　　　　　　　　円（事業費総額の２/３以内）

４．共同研究者

※個人で提案される方は、提案企業名欄に「個人」と記載し、代表者職氏名欄に氏名を記載する。

※採択された場合、提案者名及び共同研究者名は、採択発表等の際に公開の対象とする。

（様式第１号－２）

事 業 総 括 表

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発テーマ名（注１） |  |
| 研究開発の要約（注１） | ※研究開発の目的、内容の概要等を１２０字以内で記載する。 |
| 研究開発の目的 |  |
| 研究開発の概要 |  |
| 事業受託申請期間 | 　　2020年　　月　　日　～　　　2021年　　月　　日 |
| 研究開発に係る事業費（単位：千円） | 年 度 | 　　2020年度 |
| 総 額 | 千円 |
| 受託申請額（総額の２/３以内） | 千円 |
| 研究開発の実施場所 | ※主要な研究場所を記載、複数可 |
| 事業統括責任者 | （氏名） （所属　職名）（連絡先）〒: TEL: FAX: E-mail: |

（注１）採択された場合、「研究開発テーマ名」「研究開発の要約」は採択発表等の際に公開の対象とする。

※「研究開発に係る事業費」の「総額」には、当該年度の研究開発全体に要する費用の総額を記入し、

「受託申請額」には当該年度の受託申請額を記載する。

|  |
| --- |
| 事 業 化 計 画 |
| 研究開発する製品又はサービス等 |  |
| １．研究開発を行う製品又はサービスの内容と研究開発スケジュール（具体的に記述する。）①製品化する企業名②時期③想定ユーザー及び用途④スケジュール２．開発製品に関する市場性・市場規模 |

※事業総括表（様式第1号-２）の用紙はＡ４版縦位置とし、２枚にまとめる。

（様式第１号－３）

提　案　者　概　要

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 | ※個人の場合は「個人」と記載する。 |
| 代表者職氏名 | ※提案企業の代表者職氏名を記載する。 |
| 所在地 | ※郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記載する。 |
| 研究開発の主な実施場所（施設） | ※郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記載する。 |
| 資本金 | ※提案時点での資本金額を記載する。 |
| 従業員数 | ※提案時点での全社の従業員数と当該事業を実施する事業所の従業員数を記載する。 |
| 事業内容 | ※経営での主な事業及び生産品目名等を記載する。 |
| 企業の沿革 | ※設立から現在に至るまでの略歴を記載する。 |
| 業 績※過去２期分 | 期 別 | 売 上 高 | 当期純利益 | 利益剰余金 |
| 2018 年 月期 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 2019 年 月期 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 保有設備 | ※保有する主な設備機器で、個別事業に関連するものを記載する。 |
| 研究開発統括責　任　者 | ※研究開発統括者の所属、職名、氏名及び連絡先（TEL、FAX、E-mailアドレス）を記載する。※事業統括責任者と研究統括責任者は同一者でも可 |
| 研究開発担当者 | ※研究開発担当者の所属部署、職名、氏名を記載する。 |
| 経理担当者 | ※個別事業の経理の主担当者の所属、職名、氏名及び連絡先（郵便番号、住所、TEL、FAX、E-mailアドレス）を記載する。 |
| 添付資料 | ※会社案内パンフレット等を添付する。 |

※提案者概要の用紙はＡ４版縦位置とし、１枚にまとめる。

（様式第１号－４）

共同研究機関の概要（企業用）

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |
| 代表者職氏名 | ※共同開発企業の代表者職氏名を記載する。 |
| 所在地 | ※郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記載する。 |
| 共同研究の実施場所（施設） | ※郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記載する。 |
| 資本金 | ※提案時点での資本金額を記載する。 |
| 従業員数 | ※提案時点での全社の従業員数と当該事業を実施する事業所の従業員数を記載する。 |
| 事業内容 | ※経営での主な事業及び生産品目名等を記載する。 |
| 企業の沿革 | ※設立から現在に至るまでの略歴を記載する。 |
| 業 績※過去２期分 | 期 別 | 売 上 高 | 当期純利益 | 利益剰余金 |
| 　　2018 年 月期 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 　　2019 年 月期 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 共同研究責任者 | ※企業内で共同研究の取りまとめを行う担当者の所属、職名、氏名及び連絡先（TEL、FAX、E-mailアドレス）を記載する。 |
| 研究担当者 | ※共同研究責任者以外の研究担当者の所属部署、職名、氏名を記載する。 |
| 添付資料 | ※会社案内パンフレット等を添付する。 |

※共同研究機関の概要の用紙はＡ４版縦位置とし、１枚にまとめる。

※共同研究（企業用）が無い場合は、表全体を斜線で処理する。

（様式第１号－５）

共同研究機関の概要（大学・公的試験研究機関等用）

|  |  |
| --- | --- |
| 大学等名 |  |
| 代表者職氏名 | ※大学学長もしくは共同開発責任者が所属する学部長を記載する。公設試の場合は機関（研究所）の代表者を記載する。 |
| 所在地 | ※郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記載する。 |
| 共同研究の実施部署 | ※実際に共同研究を行う学部・学科等の名称、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記載する。 |
| 共同研究責任者 | ※大学等における共同研究のとりまとめを行う担当者の所属、職名、氏名及び連絡先（TEL、FAX、E-mailアドレス）を記載する。 |
| 研究担当者 | ※共同研究責任者以外の研究担当者の所属、職名、氏名を記載する。 |
| 研究分野と主な研究実績 | ※研究担当者（共同研究責任者を含む）の主な研究分野と提案課題に関連する研究実績を記載する。 |
| 添付資料 | ※大学、公設試の案内パンフレット等を添付する。 |

※共同研究機関の概要の用紙はＡ４版縦位置とし、１枚にまとめる。

※共同研究（大学・公的試験研究機関等用）が無い場合は、表全体を斜線で処理する。

※大学・公的試験研究機関の案内はホームページを印刷したものでも可。

（様式第１号－６）

　　2020年度 事業費収支予算書

◇収入の部 税込（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区 分 | 本年度予算額 | 備 考 |
| 自己資金 |  |  |
| 借入金等 |  |  |
| 受託事業費 |  | 受託申請額（税込）を記載してください。 |
| 合 計 |  |  |

◇支出の部 税込（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区 分 | 本年度予算額 | 備 考 |
| 機械装置・備品購入費 |  |  |
| 人件費 |  |  |
| 原材料費・消耗品費 |  |  |
| 旅費 |  |  |
| 外注費 |  |  |
| 共同研究等の経費 |  |  |
| 知的財産権の出願等の経費 |  |  |
| その他の経費 |  |  |
| 合 計 |  |  |

※支出と収入の合計額は、一致する。

※収支予算書の用紙はＡ４版縦位置とし、１枚にまとめる。

（様式第１号－７）

事業内容説明書

※事業内容説明書の用紙はＡ４版縦位置とし、項目１（研究開発テーマ名）～項目４（研究開発・事業化ロードマップ）は７枚以内にまとめること。

１．研究開発テーマ名

２．研究開発の内容

※（１）研究開発の目標～（４）研究開発スケジュールは２枚～４枚程度に纏めること

（１）研究開発の目標**（目標の明確さ、実現可能性を審査します）**

※研究開発の最終目標を記載。最終的な製品、技術について、必ず数値を用いて具体的に記載する。

【個別事業終了後の目標】

（２）研究開発の具体的な内容**（方法・遂行能力を審査します）**

※実施する内容について、次の項目について記載する。

項目は３項目記載していますが、必要に応じて追加・削除してご記入ください。

１）サブテーマ１（サブテーマ名を記載ください。）

①実施内容（どのような設備を使用し、どのような方法で何を行うのか）

②目標（できるだけ数値等をあげる）

③研究開発担当機関・担当者名

２）サブテーマ２（サブテーマ名を記載ください。）

①実施内容（どのような設備を使用し、どのような方法で何を行うのか）

②目標（できるだけ数値等をあげる）

③研究開発担当機関・担当者名

３)サブテーマ３（サブテーマ名を記載してください。）

①実施内容（どのような設備を使用し、どのような方法で何を行うのか）

②目標（できるだけ数値等をあげる）

③研究開発担当機関・担当者

（３）研究体制図

（４）研究開発スケジュール

 ※実施項目の日程を で記載する。

 ※他の実施項目の結果に基づき実施する項目については、それらの関係を で明示する。

※研究開発の進捗管理を行うためのチェックポイントを表中に a、b、c等で明示し、表の下にそのチェック内容を記載する。

　　2020年度

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| サブテーマ名 |  ６月 |  ７月 |  ８月 |  ９月 |  10月 |  11月 |  12月 |  １月 |  ２月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（チェックポイント）

※各チェックポイントのチェック内容を、数値等をあげて簡潔かつ具体的に記載する。

（５）基礎となる技術及び研究（導入技術を含む）

**（事前調査、基礎研究について審査します）**

※研究開発テーマごとに、次の項目について記載する。

１）題目（技術又は研究）

①主要担当者

②研究内容と成果（具体的に記載）

２）題目（技術又は研究）

①主要担当者

②研究内容と成果（具体的に記載）

※特に、特許の出願、取得等について成果を記載する。

※特許については、名称、出願番号、出願日、特許番号、取得年月日等を記載する。

３．個別事業により期待される効果

※経済的効果、バイオテクノロジー関連産業に及ぼす波及効果について、具体的に記載する。

※久留米地域への経済的・技術的波及効果についても記載する。

４．研究開発・事業化ロードマップ**（実用化に向けた研究開発かどうか審査します）**

▲：成果評価　　◎：国内特許出願　　◇：海外特許出願　　　■：マイルストーン

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 2020年度 | 事業終了後以降 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

５．他の助成制度への提案及び実績

（１）他の助成制度への提案

※他の助成制度へ当該テーマ又は類似テーマの提案を行っている場合は記載する。 　　　　　　　　　　　（単位：千円）

※該当しない場合は、表全体を斜線で処理する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1)実施者及び構成メンバー、エフォート |  | ％ |
| (2)制度の所管 |  |
| (3)制度名 |  |
| (4)課題名 |  |
| (5)助成期間、金額 |  |
| (6)実施状況 |  |
| (7)本提案との関連性 |  |

（２）過去における実績

※過去３年間に終了した助成事業等を記載する。 　　　　（単位：千円）

※該当する助成事業が多い場合は、表を追加しての記載可。

※該当しない場合は、表全体を斜線で処理する。

|  |  |
| --- | --- |
| (1)実施者及び構成メンバー |  |
| (2)制度の所管 |  |
| (3)制度名 |  |
| (4)課題名 |  |
| (5)助成期間、金額 |  |
| (6)本提案との関連性 |  |

６．研究開発内容の概要（ポンチ絵）

※研究開発の目的、内容の概要、事業化等をＡ４版縦１枚にまとめて図示する。